

【一般選抜合格者及び再申請者用】

## 令和5年度学生寮(滄溟寮)入寮募集要項

水産大学校

新型コロナウイルス感染症について、現在も終息の見通しがたたない中、寮内における三密な環境発生の抑制に努めるため、令和5年4月募集は定数を縮減しての募集となりますことを予めご承知おき下さい

### 1. 募集人員

- (1) 男子学生 30名
- (2) 女子学生 10名

### 2. 申請書類受付期間

令和5年3月3日(金)～令和5年3月10日(金) 必着

(注) 書類の不備または受付期間を過ぎて到着した書類は、選考の対象といたしません。

### 3. 申請方法

「レターパックライト」または「レターパックプラス」にて郵送してください。窓口持参の場合は、平日8:30から17:15の間に受け付けます。

(注) 「とりあえず申請」をしておき、入寮許可された後に、入学や入寮を辞退される事例が見受けられます。切実に入寮を望まれる方が多大な迷惑を被ることがないように誠意ある対応をお願いいたします。

### 4. 提出先

水産大学校 学生部 学生生活課 学生生活係  
住所：〒759-6595 下関市永田本町2丁目7-1  
電話：083-286-5113 (学生部代表)

### 5. 申請書類

次の(1)～(5)をもれなく提出して下さい。

- (1) 入寮許可申請書
- (2) 家庭状況調書  
※別添「家庭状況調書の記入について」をご覧ください
- (3) 入寮希望理由書
- (4) 所得等を証明する書類  
※別添「証明書一覧」をご覧ください
- (5) 選考結果通知用封筒

※「住所」「氏名」を明記し、504円の切手(定形郵便物・速達・特定記録の料金)を貼付した長形3号(横120mm×縦235mm)の封筒

## 6. 選考基準

入寮者の選考は、水産大学校学生寮管理運営規程に定める入寮選考基準に基づき、次の各号に掲げる状況について審査・選考します。

### (1) 通学の困難度

原則として、片道の通学時間が2時間以上の者とする。

### (2) 家庭の経済状況

家計支持者の収入及び世帯人員別収入基準表により算出した家計評点による。

### (3) 特例措置

災害、不慮の事故等、特に必要と認めた場合は、入寮を許可することがある。

## 7. 学生寮の概要

学生寮（男子寮・女子寮）の概要については、本校ホームページ（<http://www.fish-u.ac.jp/>）「Web オープンキャンパス」または合格通知時に同封の「学生寮の概要」をご覧ください。

・諸経費については、令和4年度実行額を記載しています。よって、入寮時に額の変更が生じることもありますので、ご了承ください。

## 8. 選考結果通知

令和5年3月15日（水）、上記5.（5）の選考結果通知用封筒にて発送します。電話等による照会には応じられませんので、ご了承下さい。

## 9. 入寮手続き等

入寮が許可された方には、入寮許可書とともに、「入寮手続き」に関する書類をお届けします。指定された期日までに寄宿料及び寮費等を納入して下さい。

なお、入寮日は、3月30日～4月1日の3日間を予定しています。

## 10. 情報の取扱い

提出された書類によって得た情報については、本校学生寮にかかる入寮選考の目的にのみ利用します。

ただし、入寮許可された方の情報にあつては、入寮受入の際必要になりますので、「氏名」・「電話番号」・「出身県」の情報に限定して、学生寮役員に 情報提供いたします。

以上

【一般選抜合格者及び再申請者用】

家庭状況調書の記入について

家庭状況調書の記入にあたっては、下記についてご留意下さい。

なお、記載内容が事実と異なると判明した場合は、入寮許可後であっても入寮を取り消すことがあります。

記

1. 筆記用具

黒のペンまたはボールペンをご使用下さい。

2. 太枠内は、記入しないで下さい。学生生活課担当者の記載欄です。

※印の欄は、該当するものを○で囲んで下さい。

3. 本人の現住所・家族の現住所

(1) 番地、アパート棟号、室番や〇〇方まで、詳細に記入して下さい。

(2) 電話番号は、確実に連絡がとれるものを記入して下さい。

提出書類の確認など早急に連絡をとらなければならない場合に使用します。緊急連絡先は、携帯電話番号を記入して下さい。

(3) 主たる家計支持者が一時的に家族と別居（単身赴任など）している場合は、本来居住すべき住所（現にご家族が居住している住所）を記入して下さい。

4. 自宅からの通学所要時間

自宅（家族の住所）の最寄り駅から JR 吉見駅までの時間を記入して下さい。明らかに通学が不可能である場合は、記入する必要はありません。

5. 家族及び所得

(1) 家族の欄

① 令和5年1月1日の状態を記入して下さい。

② 「父母」の状況は必ず記入して下さい。

同居・別居を問わず家計支持者及び申請者と生計を同じくしている方について、全員記入して下さい。

※別居独立の生計を営む兄弟や、同一生計でない別居の祖父母等は、記入を要しません。

③ 「現在の職業欄」は、食品小売業、漁業、事務職など、具体的に記入して下さい。パート・家事手伝い・無職・予備校生等も記入し、当該欄は空欄にしないで下さい。

- ④ 「勤務先」は、〇〇商店経営、〇〇株式会社など、具体的に記入して下さい。
- ⑤ 主たる家計支持者が無職（失職）の場合、理由は、病気・定年退職・会社閉鎖などと記入し、かつ、それを証明する書類の写しを添付して下さい。
- ⑥ 「就学者」とは、小・中・高・高専・大学（短大・大学院）・盲・ろう・養護・専修（高等課程・専門課程）の各学校に在学する方です。予備校・職業訓練校等の各種学校は就学者には該当しませんので、「就学者を除く家族」の欄に記入して下さい。

## （２）収入の欄

- ① 収入がある方全員について記入して下さい。
- ② 「給与の収入金額（税込）」欄など、「千円」表示の箇所では千円未満の端数は切り捨てて記入して下さい。
- ③ 令和４年の中途に就職・転職・開業等した場合は、出願時現在の月収・賞与等を基に、令和５年の年間収入見込み額を推算し、記入して下さい。
- ④ 同一人で２箇所以上の給与収入がある場合は、「給与の収入金額（税込）」欄を適宜上下に区分して個別に記入して下さい。  
（給与以外の収入が２箇所以上ある場合も同様です。）
- ⑤ 給与収入には、給料・賞与・専従者給与・年金（老齢・遺族等）・恩給・傷病手当金・生活保護法による扶助料、雇用保険の失業給付等を含みます。

### ※給与所得者

「給与の収入金額（税込）」欄には、源泉徴収票の「支払金額」を記入して下さい。

### ※給与所得者以外の方

水産業、農業、林業、工業、商業、開業医、著述業などに従事している方は、「給与以外の収入金額（税込）」欄に、確定申告書の「所得金額」を記入して下さい。

【一般選抜合格者及び再申請者用】

証 明 書 類 一 覧

家庭状況調書の内容に該当する証明書をもれなく提出して下さい。

審査に必要な書類が添付されていない場合は、選考の対象となりませんので、  
ご留意ください。

※すべて写し、該当するものを提出。

1. 所得に関する証明

区分（事項）	証明書の種類	発行官署等
・給与所得者	・令和4年分または令和3年分給与所得の源泉徴収票 ※2ヵ所以上から給与所得がある場合、各勤務先の源泉徴収票	勤務先
・商・工・林・農・水産業所得者 ・その他の職業所得、配当、不動産所得、雑所得のある者等	・令和4年分または令和3年分確定申告書(控) ※ <u>第一表及び第二表</u> （扶養状況がわかるもの） ※ <u>税務署の受付印があるものに限る</u> （インターネットで申告した場合、「受理通知」等の送信（申告）日時が印字されているものを添付すること）	税務署
・年金（恩給等）受給者	① 令和4年分または令和3年分年金等の源泉徴収票 ② 年金決定（改定）通知書 ※いずれか一つを提出	日本年金機構 市区町村役場
・令和4年中に就職（再就職）した者	① 令和3年源泉徴収票（ただし、令和3年11月以降に就職した場合、提出は不要） ② 年収見込証明、月別給与・賞与支払証明書、等（様式自由） ③ 給与明細書（直近1年分） ※いずれか一つを提出	勤務先
・雇用保険受給者	・雇用保険受給資格者証（受給手続き書類）	職業安定所
・児童扶養手当受給者	・児童扶養手当支給証明書等（金額記載）	市町村役場
・生活保護受給世帯	・生活保護受給証明書等（金額記載）	社会福祉事務所
・火災、風水害等「保険金」の支払を受けた者（直近1年以内）	・保険金等の支払証明書 ※支給月日、支給額がわかる証明書	保険会社等

## 2. 特別控除に関する証明

※同一生計の家族に該当者がいて証明書類が提出できる場合は特別控除を受けられます。

区分（事項）	証明書の種類	発行官署等
・障害者のいる世帯	・身体障害者手帳（必要部分のみ） ・知的障害者福祉手帳（必要部分のみ）	市区町村役場
・長期療養者（申請時において6ヶ月以上の期間に、療養中または療養を要とする者）のいる世帯	・医師等の証明書、経常的に医療費等支出をしている金額を証明できるもの（領収書等）（直近1年分）（注1）	医師、薬局、看護人（派出所）、介護サービス提供事業者
・火災・風水害等の被災（申請時の6ヶ月以内）	・罹災証明書等 ・損害額または被災したことにより要した経費を証明できる書類（注2）	消防署・市区町村役場
・盗難（申請時の6ヶ月以内）	・盗難届出証明書 ・損害額または被害を受けたことにより要した経費を証明できる書類	警察署
・単身赴任等による主たる家計支持者の別居	・家賃・光熱水料等の領収書等（直近1年分）（注3）	電気・ガス会社等
・新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少	①公的支援の受給証明書等 ②公的支援の証明書を提出できない場合の申告書および収入減少を証明できる書類（注4）※いずれか一つを提出	各実施機関等

注1 健康保険等で充足している場合を除いた自費支払分が控除の対象になります。

注2 診療費の支出、災害等の罹災による特別控除額の認定に際しては、保険・損害補償等による補填分を差し引きます。

注3 勤務先の負担分を除いた自己負担額を証明するものを提出して下さい。

注4 詳細についてはお問い合わせください。様式あり。

## 3. その他の証明

区分（事項）	提出する証明書等	発行所
・学資負担者死亡のとき（申請時の6ヶ月以内）	死亡者の除籍後の戸籍謄本等	市区町村役場

以上

# 入 寮 許 可 申 請 書

令和 年 月 日

水産大学校校長 殿

学 科 ( 年)

学生氏名 印

保証人住所 〒

保証人氏名 印

私はこの度、学生寮に入寮いたしたく、水産大学校学生寮管理運営規程に基づき申請いたします。

なお、入寮許可の上は、学生寮に関する規則を遵守し、入寮中に生じた寄宿料及び諸経費の債務を履行します。

入寮希望年月日 令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

上記の者の入寮を許可する。

令和 年 月 日

水産大学校校長

# 家 庭 状 況 調 書

1 ※印のところは、該当のものを○で囲んでください。  
2 太枠内は、記入しないでください。

学科名	学科	受験番号	(ふりがな) 氏名	※ 男女
本人の 現住所	〒 TEL		※自宅・学生寮・下宿 その他 ( )	
家族の 現住所	〒 緊急連絡先 TEL		※持家・借家・社宅 その他 ( )	

自宅(同一生計の家族の住所) からの通学所要時間	時間 分 (明らかに通学不可能である場合は記入不要)
-----------------------------	----------------------------

家族及び所得	続柄	氏名	年齢	現在の職業	勤務先 役職名	給与の収入 金額(税込)	給与以外の収入 金額(税込)	所得金額 (税込)	
									千円
別居者に×印を続柄欄左上に記入 主たる家計支持者に○印	就学者を除く家族	父				千円	千円	千円	
		母							
	※父・母が死亡・生別の場合その年月( 年 月) 主たる家計支持者が無職(失職)の場合その年月( 年 月)理由( ) 就業見込 ※有・無								
						千円	千円	千円	
就学者	本人を除く	続柄	氏名	年齢	在学学校名(国・公・私立別の記入)(専修学校は専門・高等課程の別を記入する)		通学別		
					※国・公・私立		※自宅・自宅外		
					※国・公・私立		※自宅・自宅外		
					※国・公・私立		※自宅・自宅外		

*家計	特 別 控 除			認 定 所 得			
		(1) 母子・父子世帯	490	千円	給 与 所 得	0~1040	千円
	(2) 就学者 小(80) 中(160) 高専 専修 大学			1041~2000			×0.8-830 =
	(3) 障害者	860		2001~6530		×0.7-620 =	
	(4) 長期療養者			6531~		-2580 =	
	(5) 主たる家計支持者	710限度		給与所得以外の所得			
	(6) 災害( )	年間額		臨時所得			
	(7) 父母以外の所得	計算後380限度					
	計(イ)			計(ア)			
	(ウ) 総所得金額(ア-イ)		千円	家計評点 (ウ) (エ) ×100	家計評点	順位	特例
	(エ) ( 人 ) 収入基準額		千円				

\*授業料免除選考基準別表5「特別控除額表」を準用する

書類検印



新型コロナウイルス感染症の影響を事由とした家計急変における、公的支援の証明書を提出できない場合の申告書

令和 年 月 日

申込者情報	受験番号		学科			
	申込者氏名	カナ(姓)		カナ(名)		
		漢字(姓)		漢字(名)		
	生年月日(和暦)		昭和・平成 年 月 日生			
家計維持者情報	事由が生じた家計維持者の氏名	カナ(姓)		カナ(名)		
		漢字(姓)		漢字(名)		
	申込者との続柄		<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他( )			
	生年月日(和暦)		昭和・平成 年 月 日生			
事 情 欄	<p>右欄に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による家計への影響について、現状を具体的かつ詳細に記入してください。</p> <p>家計維持者がコロナの影響により無職の場合は離職時期や就業見込の有無も記入してください。</p>					

※ 公的支援の証明書を代えてこの申告書を提出する場合は、加えて、家計急変の事由が生じた方の令和4年分の給与等の証明書を提出する必要があります。